

厚生労働省委託事業

共催 AMR臨床リファレンスセンター
公益社団法人 日本歯科医師会

AMR対策 歯科臨床セミナー



薬剤耐性(AMR : Antimicrobial Resistance)の拡大は、人類の健康を脅かす世界的な課題であり、その対策の基本は抗菌薬の適正使用と感染対策です。日本では、2016年に「AMR対策アクションプラン」が策定され、関連分野でAMR対策に取り組んできました。

歯科診療領域においてもペニシリン系薬の処方割合は増加し、抗菌薬の適正使用は進展していますが、依然として広域抗菌薬の過剰な使用や予防投与の適正化という重大な課題が残っています。そして今回、厚生労働省が作成する「抗微生物薬適正使用の手引き 第四版」に『歯科編』が追加されたことをふまえ、本セミナーを開催することといたしました。

日本歯科医師会とAMR臨床リファレンスセンターの第7回共催となる本セミナーでは、歯科診療に携わる医療従事者の皆様に対し、最新のAMR対策をアップデートするとともに、歯科領域の抗菌薬適正使用と感染対策について改めて深く考察する機会とします。

2026年3月1日(日) 13:00-15:00

歯科医師会館よりライブ配信

1. AMRの現状と最近の話題

大曲 貴夫

国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター
AMR臨床リファレンスセンター センター長

Norio Ohmagari



2. 「抗微生物薬適正使用の手引き」

ー 歯科編のポイントー

松野 智宣

日本歯科大学附属病院 口腔外科 教授
日本歯科大学生命歯学部 口腔外科学講座 併任教授

Tomonori Matsuno



3. 歯科領域における抗菌薬の適正使用

金子 明寛

医療法人社団 松和会 池上総合病院 歯科口腔外科
口腔感染センター長

Akihiro Kaneko



AMR対策歯科臨床セミナー

申し込み方法

今回のセミナーは、YouTubeによるライブ配信にて行います。
参加を希望される方は、以下の方法でお申し込みください。
お申し込みいただいた方に、ライブ配信視聴用のURLをメールにてお送りいたします。

- URL、QRコードから申し込み <https://forms.gle/VeHYVaDcqJCziCT87>



受講希望者は、右のQRコードを読み取るか、
上記のURLからアクセスしていただき、参加申込アンケートにご回答ください。

ご回答いただいた後、セミナー開催10日前を目途に事務局から当日視聴用のURLをメールにて送付いたします。

問合せ先：公益社団法人 日本歯科医師会 情報管理課（MAIL: jda-jouhou@jda.or.jp）

- 日本歯科医師会 生涯研修事業の研修単位が取得できます。(日歯会員のみ)
セミナー終了後、30分間画面に表示されるQRコードを読み取っていただき、
生涯研修事業研修単位登録を行ってください。
※登録作業には「生涯研修番号(生涯研修カードに記載されている6桁の番号)」ならびに
「パスワード」が必要になりますので事前にご確認ください。
※登録作業を行わないと研修単位を取得することができませんのでご注意ください。
- 今回のセミナーは、後日下記ホームページから受講することが可能です。
 - ・ 日本歯科医師会 ▶ E-system
 - ・ AMR臨床リファレンスセンター ▶ 薬剤耐性(AMR)対策 eラーニングシステム
(単位取得の対象となるのは日歯E-systemからの受講のみです。)

申込締切日

《2026年2月16日（月）締切》

セミナー視聴方法

お送りしたライブ配信視聴用のURLよりご視聴ください。

当日の質疑応答に関しては、YouTubeのチャット投稿をご利用ください。

質問は講演中も随時受け付けております。

(質問をする場合は、事前に各自YouTubeアカウントを作成し、ご自身のアカウントからログインしてください。ライブ配信の視聴画面に表示される「メッセージを入力」から質問を送信できます。ライブ配信にアクセスが集中している、またネットワーク環境が悪い場合は投稿しづらくなることがあります。)



国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター

AMR 臨床リファレンスセンター

Antimicrobial Resistance Clinical Reference Center

(厚生労働省委託事業)

e-mail : amr@jihs.go.jp 「薬剤耐性(AMR)対策情報サイト」 <https://amr.jihs.go.jp>